

日本フロアボール選手権大会 2016 予選 開催要綱

《大会の趣旨》

日本におけるフロアボールの普及とともに、参加クラブ相互の親睦と交流を図る。

また、フロアボールを通じ、国際親善に寄与できる人材の育成を目指す。

1. 主催 日本フロアボール連盟
2. 協賛 PRインタージャパン・山王スポーツ・麻生徽章・Z-Athletica
3. 開催日時・会場
【予選1日目】
2015年11月 8日（日）
稲城市総合体育館
2015年11月15日（日）
棚倉町総合体育館
4. 参加クラブ数 日本リーグ、関東リーグ、東北リーグに参加し、日本選手権大会への参加資格を獲得していないクラブとする。
5. 参加資格 日本フロアボール連盟登録クラブとする。
エントリーメンバー（選手・スタッフ）は日本フロアボール連盟の登録会員のうち区分B、又は、Fとする
大会途中での棄権は認めない。但し、やむを得ない理由で試合を棄権する場合は、出場辞退の旨を速やかに連絡すること。その場合、敗退したクラブが繰り上がることはなく、以降の対戦相手が不戦勝とする。
6. チーム編成 エントリーは、選手25名以内、スタッフ7名以内とし、ベンチにはエントリーのうち、選手20名、スタッフ5名を登録することができる。
7. 組合せ 組み合わせ各リーグの結果をもとに大会運営委員会が行う。
8. ゲーム方法 トーナメント方式の場合は決勝までとし、順位決定戦は行わない。
ゲームはすべて20分（ロス込）×3ピリオド（ハーフタイム5分）で行う。但し、同点の場合は延長戦を10分Vゴール方式で行う。それでも決着がつかない場合はPSを行う。
本予選会の結果、男子の部は上位2クラブ、女子の部は上位1クラブに日本選手権参加資格を与えるものとする。
9. 競技ルール 本大会は、原則として「国際フロアボール連盟競技規則2014年度版」を適用する。
*その他の事項については、大会運営委員会で決定し、各クラブに通知する。
10. 用具・服装 (1) 用具は、I F F公認のものとし、参加者個人が用意すること。
(2) 参加チームは、競技規則に則った服装をすること。ホームユニホームではビブスの着用は認めない。

(3) 防寒対策として長丈のアンダーシャツ、スパッツ等を着用することは認めるが、色は「黒」とし、一般的にアンダーシャツ、スパッツと判断できる範囲のものとする。なお、審判が上記条件を満たしていないと判断した場合、着用を認めない旨指導でき、従わない場合ペナルティーを適用する。

- 1 1. 大会参加費 1 チームにつき 15,000 円
*大会参加申し込みをおこない、事務局より申込み受付をおこなった旨の連絡が届きしだい、別紙の振込口座へ期限までに入金をすること。
*いかなる場合でも、参加費の返金はいたしません。
*会場への移動等は各クラブにて対応をお願いします。
- 1 2. 保 険 各クラブでスポーツ傷害保険に加入
当日のケガ等の対応についても各クラブが対応とする。
- 1 3. 大会運営等 (1) 日本フロアボール連盟フロアボール部門役員ならびに専門委員会・委員を中心におこなう。
(2) レフェリー・オフィシャル：参加クラブに振り分ける。
(3) レフリー手当：1 試合あたり S 級・A 級は 2,000 円、B 級は 1,000 円支給する。
(4) 会場設営は 1 試合目、会場撤収は最後から 2 試合目のチームが担当とする。
- 1 4. 申込方法 出場クラブは、別紙大会エントリー表を **2015 年 10 月 16 日 (金)** 締切りで下記にメールにて提出すること。なお、一度エントリーしたものは、選手の追加登録等の変更は不可とする。
※1 リーグ終了後、日本選手権及び予選会に向けてのクラブ間の移籍については認めない。
※2 *1 について、移籍等が発覚した場合には、出場を停止する。
- 1 5. その他 予選参加クラブの第 1 試合前に、エントリー表と会員証のチェックを実施する。
エントリー表の順番に会員証を並べて本部へ提出すること。会員証未チェックの選手及びスタッフはベンチ入りを不可とする。

【申し込み先】

管理部門フロアボール事務局

floorball-jimukyoku@floorball.jp

【問い合わせ】

フロアボール部門大会運営委員会

floorball-taikai@floorball.jp